

岐阜県の プラスチック

- ・総会議案のすべてを「書面議決」で承認得る
- ・役員改選も「書面投票」を実施し全員再選
― 田中理事長「コロナ後の組合運営」―
- ・岐阜県がプラスチック資源循環懇談会を設置
- ・工業統計速報、プラ製品5389億円… 5千億超える
- ・前期技能検定（射出成形）に103人が受検

新年度議案を承認した書面議決書の一部



今年度も総会中止・コロナ禍続く

議案のすべて「書面議決」で承認 役員改選は田中理事長らを全員再選

工業組合の新年度総会は、任期満了に伴う役員改選を含む全議案を、定款39条2項に基づいて『書面議決』した。新型コロナウイルス禍はいぜん収まらず、準備してきた総会関連事業は前年度に続いて中止し、かつて経験したことのない組合事業になった。

書面議決した『第53回総会議事』は①令和2年度事業報告・収支決算②令和3年度事業計画・収支予算③令和3年度賦課金及び納入方法④令和3年度取引金融機関及び借入金最高限度額一の4議案で、原案どおり可決した。続いて任期満了（5月24日）に伴う役員改選も無記名投票により現役員全員を再選、二期目の田中体制にコロナ禍中の組合運営を託した。

県内も5月に入り感染者急増 「まん延防止の対策強化地域に」

全国の新型コロナウイルス感染拡大は、5月に入っても収まらず、むしろ変異ウイルスが加わり感染者は急増した。

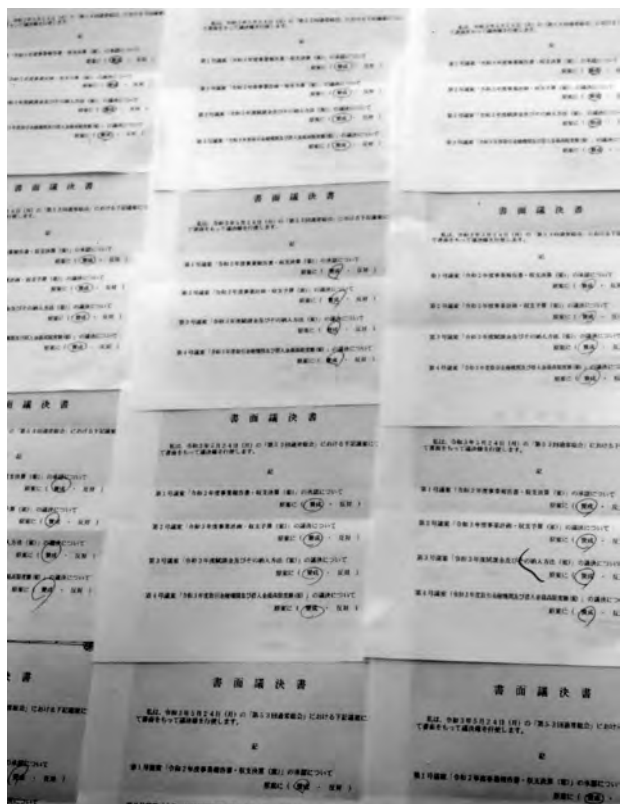
その感染防止対策「緊急事態宣言」は、全国4都府県に愛知など2県、さらに北海道など3県を加え、対象地域を9都道府県に発令した。同時に宣言に準ずる「まん延防止等重点措置」も岐阜、三重の7県に石川など3県を追加、10県とし、各地のまん延防止対策を強化した。

工業組合は4月理事会で「総会は5月24日、全員3密回避、さらに来賓を招かず、懇親会も見送る」という完全感染防止体制を決めていたが、県内感染者の急増で開催中止になった。

2年連続、総会議案を書面議決

『書面議決』の手続きは、まん延防止措置によって5月11日、全組合員へ総会中止を報告し「書面議決書」と「役員選挙投票用紙」を送り、実施した。

書面議決した総会議案4議案は原案どおり可決、役員改選は理事13人を再選、そのごの理事会で田中肇理事長、杉山元彦副理事長、林敬一郎副理事長を再選した。また、川瀬忠雄監事、吉田健司監事の2人を再選した。



組合員から返送された「書面議決書」の一部

厳しさを増す経営動向

田中肇理事長再選のことば

再選された田中肇理事長は①コロナ後の組合運営②社会・経済の動向③プラスチック業界の新課題④組合が取り組む新事業—について次のように話した。

組合員企業のご協力に感謝する

＜再選の感想は＞感染症対策の観点から、書面による決議をいただきました第53回通常総会は、皆様のご協力によりすべての議案をご承認いただき、ありがとうございました。

そのごの理事会で理事長に再任されました。引き続き、皆様のご指導・ご協力いただきながら、誠心誠意努めてまいりたいと存じます。

世界のリスクが岐阜へも即影響

＜コロナ後の産業界の動向＞昨年より新型コロナウイルスによる社会的混乱が続くなか、見通しが困難な状況が続いております。さらに半導体不足・北米寒波やスエズ運河座礁事故による資材供給の混乱、米中の貿易摩擦などワールドワイドなリスクが生じ、日本の岐阜県に位置する企業にも様々な影響を与えています。今後の企業経営にとってまことに困難な時代を迎え

でいることに、留意しなければなりません。

環境問題は社会的な要求の一つ

＜業界が取り組む課題は＞昨今、大きな社会的要求の一つに環境問題があります。一つにはカーボンニュートラルをキーワードとした二酸化炭素排出量の規制について、より本腰を入れた対策を求められつつあります。最終製品の省エネ性能に留まらずサプライチェーンを一貫通した排出量管理が求められることにより、企業も活動の一挙手一投足に、一層の目配りが必要となります。

プラスチック業界としては、すでにマイクロプラスチックによる海洋汚染など、廃棄プラスチック問題も大きなテーマとしております。

新たなビジネスチャンス見出す

＜環境問題への取り組み＞これらの事項は、一見すると企業にとって負担となる事柄ですが、いち早く要求に応えることにより、顧客や社会からの評価を受ける、また、環境問題の改善をもたらす製品・技術を開発したり備えたりすることで、新たなビジネスチャンスを見出すことができます。

工業組合としては、こうした時代に事業を展開される企業の皆様方に、微力ながらもお力になれるよう、活動してまいります。

組合青年部も山岡部長ら再選

〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇

組合青年部は5月28日、岐阜産業会館で開いた書面議決による『第40回通常総会』で、原案通り議案を決めた。続く役員改選では、山岡大輔部長ら現役員全員を再選した。

再選された役員は◇青年部長＝山岡大輔◇副部長＝福島康貴、東山智樹◇監事＝奥田篤史、川瀬勇気のみなさん。

令和3年度～4年度 役員名簿			
氏名	氏名	所属会社	
1 理事長	田中 肇	山一精工	
2 副理事長	野山 秀雄	パール化成	
3 常務理事	林 健一郎	岐阜産物工業	
4 理事	下野 泰雄	アサナエ	
5 理事	田中 健次	大塚プラスチック工業	
6 理事	文部 利幸	岐阜プラスチック工業	
7 理事	渡辺 宗一	コガマ樹脂工業	
8 理事	渡辺 浩司	関プラスチック工業	
9 理事	東山 智樹	美濃	
10 理事	大野 寛	東濃高野ポリエチレン	
11 監事	渡辺 健次	パール化成	
12 監事	福島 康貴	関プラスチック工業	
13 監事	奥田 篤史	関プラスチック工業	
14 監事	山岡 大輔	山一精工	
15 監事	川瀬 勇気	美濃化学工業	

書面による役員選挙の結果報告

託された事業再開、田中体制第二期に入る

コロナ後の運営「停滞した組合事業を軌道に乗せる年度」

書面による役員投票は、5月20日に締め切り集計の結果、全員再選した。新年度はコロナ禍からコロナ後に移り、停滞していた組合事業を軌道に乗せる大切な年度で「託された組合事業の再開」が待たれる。

◇総会で再選された役員のみなさん◇

《理事長》

- ・ 田中 肇（ムトー精工(株)）

《副理事長》

- ・ 杉山 元彦（パール化成品(株)）
- ・ 林 敬一郎（岐阜産研工業(株)）

《理事》

- ・ 下野 泰輔（アテナ工業(株)）
- ・ 日比 勝次（大垣プラスチック工業(株)）
- ・ 大松 利幸（岐阜プラスチック工業(株)）
- ・ 児玉 栄一（コダマ樹脂工業(株)）
- ・ 洞田 浩司（関プラスチック工業(株)）
- ・ 高安 義英（高安(株)）

- ・ 大野 實（(株)東海ポリエチ工業所）
- ・ 高垣美代子（八幡化成(株)）
- ・ 福島 康貴（(株)フクシマ化学）
- ・ 武藤 修平（(株)武藤化成工業所）

《監事》

- ・ 川瀬 忠雄（(株)川瀬樹脂工業）
- ・ 吉田 健司（美濃化学工業(株)）

停滞した組合事業を取り戻す

——令和3年度の月別事業実施計画——

◇4月～5月

- ・ 監査4月7日に実施
- ・ 第1回理事会4月14日に実施
- ・ 第53回通常総会5月24日
- ・ 第2回理事会

◇6月～9月

- ・ プラスチック射出成形作業技能検定
- ・ 事前説明会、成形機操作点検会
- ・ 実技検定、採点審査会
- ・ 組合会報242号発行

◇9月～

- ・ 第3回理事会
- ・ 組合会報243号発行

◇10月～

- ・ 射出成形初任者研修会（県産業技術総合センターと共催）
- ・ 中部地区業界団体懇談会

◇12月～

- ・ 第4回理事会及び役員懇談会
- ・ 組合会報244号発行

◇令和4年1月～

- ・ 新年互礼会

◇組合会報245号発行

Plus New Idea
射出成形の未来を拓く。

日精樹脂工業は、お客様が抱える成形加工における煩わしさの低減や付加価値の高いモノづくりに向けた多彩な技術提案をさせていただきます。

射出成形をトータルサポート

成形材料
成形工法
射出成形機

2色・異材質
複合材成形
厚肉成形
インサート成形
MIM
多層成形

高性能射出成形機
NEX-III Series (電気式)
FNX-III Series (ハイブリッド式)

NISSEI
日精樹脂工業株式会社
射出成形機・金型・成形処理システム
本社：工場/〒389-0693 長野県埴科郡埴科町南2110
[営業部] TEL: 0268-81-1050 FAX: 0268-81-1551
http://www.nisseijushu.co.jp

令和3年度・事業計画の概要 技能士の合格率向上を図る

事業費の予算額は1425万円

書面議決は①令和2年度事業報告と総額920万4224円の収支決算②令和3年度事業計画と総額1425万円の収支予算③令和3年度賦課金及びその納入方法④令和3年度取引金融機関及び借入金最高限度額一の4議案で原案通り可決した。

コロナ禍に苦しんだ事業を報告

令和2年度の事業報告は「世界にまん延した新型コロナウイルス感染による混乱で、組合は総会を中止して議案の書面審査、前期・後期の技能検定も中止、新年互礼会も急ぎで中止するなど大型事業は実施できなかった。企業も生産活動が停滞・混乱した。組合は企業の組合賦課金を減額、コロナ禍負担を和らげる対策をとった」と、事業推進に苦しんだ概況報告を行った。

年明けもコロナ禍は続き、開催準備してきた新年互礼会ははじめ、年度当初の総会開催計画も、3密回避とマスク姿、さらに来賓招かず、懇親会も見送る苦肉の感染防止計画も中止した。

今年こそ…期待される技能検定

新規組合事業は「生産性と付加価値の向上を目指し、停滞した産業活動と組合活動を取り戻す年度」を基本に各事業を推進する。

《基本方針》コロナ禍は収束しないまま新年度が始まったが、新年度はコロナ対策を実施しながら事業を進める。①ものづくり技術を育て生産性・付加価値の向上をめざす②生活様式が変わる中で、持続可能な循環型社会に対応するプラスチック業界をめざす。

《重点事業》①技能検定制度による能力開発の充実・促進＝検定制度は製造現場で着実に技術・技能を発揮できる人材育成の場である。1人

『コロナ社会を生き抜く行動指針』に沿った感染防止対策を実施し、コロナ社会を生き抜こうではありませんか。

・3密「密集、密閉、密接」の場を徹底的に回避します。

・新しい行動様式を徹底します。
「マスク着用」
「手洗い励行」
「人との距離確保」



・従業員の「体調管理」を徹底します。
来訪者の方にもご協力をお願いします。

・定期的な「換気、清掃、消毒」を徹底して実行します。

新型コロナ感染予防対策ポスター

でも多くの特級・1級・2級技能士が誕生するように検定環境を整え、合格率向上を目指すなど、企業の人材育成を支援していく。

②ソフトピアジャパンの協力を得てデジタル研修会実施＝成形加工業界の課題である生産性と付加価値の向上を目指し、IoT/IT技術を活用したデジタル研修会を実施する。

③産業技術総合センターのプロジェクト研究に協力＝産業技術総合センターの新規研究『現場生産性の向上を図る高機能プラスチック製品の開発』に期待し、組合あげて協力していく。

資源循環型社会の推進事業行う

④持続可能な循環型社会に対応するプラスチック業界を目指す＝プラスチック資源の循環を促進するための情報提供を推進していく。

⑤業界団体との交流事業を推進＝金型工業組合との交流事業に加え、中部地区業界団体と懇談会を主催し情報交換会・交流会を実施する。

計画した年間の具体的事業内容は、基本方針に沿い、20項目以上に分けて実施していく。

化学関連企業のドクター的な役割

地域密着型の技術高度化や環境材料の応用図る

岐阜県産業技術総合センター化学部は、令和3年度の研究開発と技術支援体制を固め、各事業を開始している。

新規事業の①研究開発は業界ニーズと合致する地域産業基盤技術の高度化を進める②技術支援は県内化学関連企業の技術に関するホームドクター的な役割を果たす③現場生産性向上を図る高機能プラスチック製品の開発④石灰水洗ケーキの環境材料への応用一に取り組む。

工業組合は、とくに高機能プラスチック製品の開発に期待し、研究開発に協力していく。

機器の利用や技術相談が増える

化学部はこれまで①リサイクル樹脂成形技術の開発②プラスチック材料の品質向上技術の開発③石灰水洗ケーキの用途開発研究④ゾルゲルコーティングによる金型部材への硬質膜形成一の研究開発を進めてきたが、令和2年度に一応終了した。新年度からは成果を基に実用化や課題の解決に向け、関連新研究としてフォローしていく方針である。

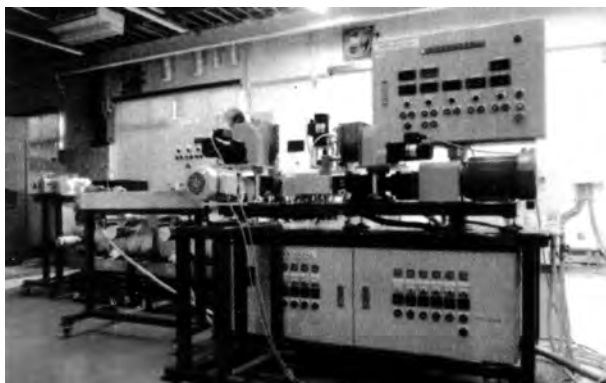
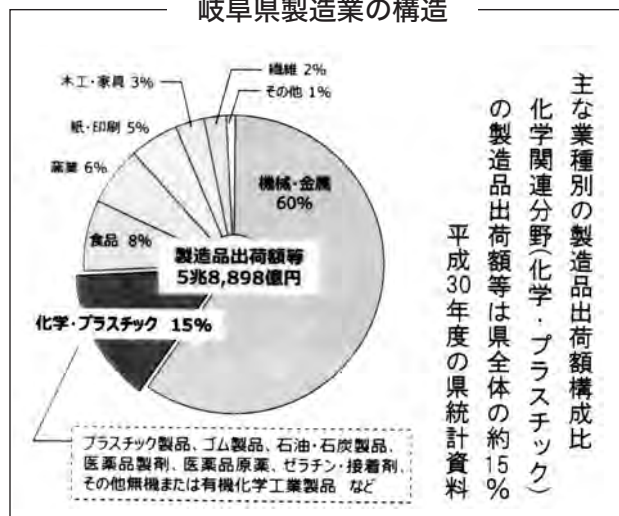
技術支援も化学部事業として欠かせない分野で、前年度514件（センター全体で3973件）の相

談に対応した。依頼試験は前年度1489件（センター全体で各8334件）にのぼった。また開放機器利用はセンター全体で1万9067件で、化学部は粒度分布測定システム、小型低真空電子顕微鏡、熱分析装置、熱溶融測定装置、混練性測定装置、非表面積測定装置などを中心に担当した。

工業組合の人材育成に全面支援

人材育成は工業組合と合同でプラスチック成形に関する座学・実技研修を実施している。またプラスチック射出成形初任者研修、射出成形作業技能講習会へ講師を派遣している。

岐阜県製造業の構造



新規導入した複合材料試験加工機（2軸押出機）樹脂中に異種樹脂を混練しサンプルを作成する

岐阜県がプラスチック資源循環懇談会を設立 プラスチック資源の循環形成めざす

岐阜県は第3次廃棄物処理計画の重点であるプラスチックごみ削減を進める『岐阜県プラスチック資源循環懇談会』を設立、事業開始した。懇談会組織は学識経験者、回収・選別事業、製造事業、リサイクル事業、飲食・小売関係、市町村、消費者団体を予定し意見を求めていく。

懇談会はプラスチックごみ削減への具体的な課題と解決策を協議し、資源循環形成に向けて環境に配慮し、普及促進をめざす。

委員を選び、懇談会運営で要望

工業組合は4月理事会で、派遣する委員をアテナ工業(株)、岐阜プラスチック工業(株)、組合代表として田中理事長を加えた3人を決めた。また参画に当たり工業組合は「プラスチックごみ問題は社会問題で、製品を製造する業界として

取り組まねばならない課題です」として次の意見を提出した。

「プラスチック製品は健康で文化的な生活を送るのに不可欠です。しかし環境問題やプラスチックごみ問題が報道され、プラスチックに対して誤解があると思われる。プラスチック業界は社会問題の解決や生活変化に対応する①技術革新を進め②食品の鮮度や栄養価の保持③細菌やウイルスから保護する安全と衛生④食品の包装・輸送—などの幅広い問題解決に取り組み、貢献してきた」と現状を説明し、

資源循環懇談会の運営に当たり工業組合は、「メーカーに対する過度なプラスチックパッシングではなく、どのような使い方をすれば環境への流出を防げるか…のシステムづくりが必要と考えている」と提案した。

先進
時代を画す、Aの実力。
卓越した性能、高品質な量産。

Sumitomo SHI DEMAG



SEEV-A
全電動小型射出成形機
300kN～1800kN 6機種

SEEV-A-HD
全電動中型射出成形機
2200kN～5000kN 8機種

住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部 www.shi.co.jp/plastics/

国内営業部	〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1	Tel: 03-6737-2588	Fax: 03-6866-5184
中部営業所	〒465-0045 名古屋市名東区姫若町14-1	Tel: 052-702-3801	Fax: 052-702-3806
グローバル営業部	〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1	Tel: 03-6737-2576	Fax: 03-6866-5176
千葉製造所	〒263-0001 千葉市稲毛区長沼原町731-1	Tel: 043-420-1471	Fax: 043-420-1591

◇2020年の工業統計調査結果速報まとまる◇

全県プラ製品出荷額は5389億円を記録 待望の5千億円産業達成、コロナ禍直前の実績

岐阜県がまとめた『2020年工業統計調査結果速報』によると、県全体のプラスチック製品製造業は着実な成長を遂げ、製造品出荷額は5389億300万円を記録した。速報はコロナ禍直前の記録で、コロナ発生後の経済動向結果が注目される。

全てアップ・事業所数4位、従業者数2位、出荷額2位、付加価値額3位

製造業別の構成比順位をみると、事業所数は6位から4位、従業者数3位から2位、製造品出荷額も3位から2位、付加価値額は4位から3位へ、全ての部門で順位を上げた。なかでも従業者1人当たり付加価値額は981万円（前年比13.2%増）へと大幅アップし、県産業平均996万円との差を縮め、プラスチック産業の生産性向上は予想以上に進んだ。

事業所数減少し5年間で2割減

《岐阜県全体の概況》 2020年の工業統計速報は従業者4人以上の事業所を集計し、事業所数、従業者数は2020年6月1日現在、製造品出荷額と付加価値額は2019年1年間の年間実績。

◇事業所数は5401事業所で、前年に比べ86事業所が減少（前年比1.6%減）した。

◇従業者数は20万2843人、前年比で1786人減少（前年比0.9%減）した。

◇製造品出荷額は5兆9069億円、前年比172億円増加（前年比0.3%増）した。

図-2 産業別事業所数の構成（従業者4人以上） 図-4 産業別従業者数の構成（従業者4人以上） 図-6 産業別製造品出荷額の構成（従業者4人以上）



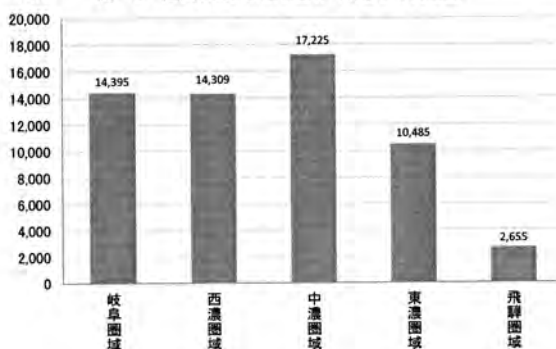
図-8 産業別付加価値額の構成（従業者4人以上）



岐阜県
産業の実績

2020年
工業統計
調査速報

図-9 圏域別製造品出荷額等（従業者4人以上）



◇付加価値額では2兆216億円で851億円減少（前年比4.0%減）した。

前年に比べ事業所数、従業者、付加価値額が揃って減少し、製造品出荷額のみ増加した。事業所数の減少は4年連続の減少で、直近5年間では約2割近い1022事業所も減少した。

西濃はプラ製品、岐阜は輸送機

《圏域別の概況》出荷額を圏域別に見ると①中濃②岐阜③西濃④東濃の順で、いずれも1兆円を超える。環状自動車道、リニア新駅など立地環境による新增設工場が本格稼働してきた。

各圏域の主力産業を見ると、岐阜は輸送機器が35.6%を占め、食料、プラ製品が続く。西濃はプラ製品をトップに輸送機器、電子、金属が

2020年・岐阜県プラスチック業界の規模 (2020年6月1日調査・従業者4人以上)

◇事業所数＝427事業所

(前年比2.9%増、12事業所増)

(県産業に占める構成比7.9%)

(産業別順位は4位)

◇従業者数＝1万9443人

(前年比4.8%増、884人増)

(県産業に占める構成比9.6%)

(産業別順位2位)

◇製造品出荷額＝5389億300万円

(前年比8.9%増、441億6700万円増)

(県産業に占める構成比9.1%)

(産業別順位2位)

(1人当たり製造品出荷額2912万円)

◇付加価値額＝1907億5800万円

(前年比13.2%増、222億8700万円増)

(県産業構成比9.4%、順位は3位)

(1人当たり付加価値額981万円)

均等している。中濃の出荷額は5圏域トップで輸送機器、生産機器、金属製品、汎用機器で過半数を超える。東濃は窯業に生産機器、電気機器、情報機器が加わり、飛騨は化学をトップに家具、食料、非鉄の産業が平均化している。

圏域別にプラ製品出荷額を見ると、西濃が全県の4割を占め、中濃、岐阜が続く。

県産業に占める構成比は急上昇

《プラスチック製品製造業の概況》速報数値からプラスチック製品製造業の概況を見ると、

◇事業所数は427事業所、前年比12事業所、

2.9%増加。県産業に占める構成比は7.9%。

◇従業者数は1万9443人、前年比は884人、

4.8%の増加。県構成比9.6%。

◇製造品出荷額5389億300万円、前年比441億

6700万円、8.9%増加。県構成比9.1%。

◇付加価値額1907億5800万円、前年比222億

8700万円、13.2%の増加。県構成比9.4%。

プラスチック製造業の産業別順位は事業所数6位から4位へ、従業者数は3位から2位へ、製造品出荷額も3位から2位へ、付加価値額は4位から3位へ躍進した。

1人当たり付加価値額981万円に

《プラ業界の生産性》県産業が一進一退する中でプラスチック製品製造業は、輸送機器、電子部品、情報通信、業務用機器とともに業績を伸ばした。プラ業界は立地環境改善による新增設と、好調な東海地方産業に恵まれ、事業活動が本格化し出荷額と付加価値額は急増した。

この結果、生産性の指標である製品の付加価値額は、前年実績より13.2%も増加した、従業者1人当たり付加価値額も981万円にアップ。県産業平均の996万円との差を縮め、従業者1人当たり出荷額も2912万円へと生産性は改善した。

射出成形実技は103人、1級25人、2級78人 技能士取得意欲高まり、受検者多く合格率に期待

工業組合の主力事業「射出成形作業の技能検定」はコロナ禍で遅れていたが、7月19日から実施する。検定受検者は103人、1級25人、2級78人で、昨年度の中止で待機していた2級受検者が多く、技能士取得意欲が高まっている。

コロナ禍避けた感染防止体制で

「前期技能検定・プラスチック射出成形作業」は、6月1日の検定委員会議の後、22日、人材開発支援センター4階に受検者全員が集まり、事前説明・知識説明会を開始する。続いて成形機のあるⅢ棟射出成形室へ移動し、23日から7月1日までの8日間を操作説明会、7月2日から15日までの10日間を操作点検会とし、機械操作

を確認、実技検定に備える。

実技検定試験は7月19日から9月2日まで26日間(オリンピック関連・金型メンテナンス・土日を除く)感染防止体制を取りながら実施する。

岐阜県内の成形加工業界は立地環境に恵まれて新增設が相次ぎ、技能検定希望者が増えている。組合では合格率アップを目指し、毎年、受検希望者を対象に技能講習会を開催し、技能検定合格率アップに備えている。

金型とブローの検定受付はなし

「金型製作」と「ブロー成形」の令和3年度技能検定は、隔年開催のため受付業務は行わない。2職種の検定は令和4年度の予定。

フジ・クリエイティブ株式会社
 ”” ものづくりのニーズに対応し、知恵を出す会社です。””
主要取扱い製品

フジ・クリエイティブ株式会社
 代表取締役社長 増田計義
 東海・関西エリアマネージャー 畠山稔光

中日本営業所:
 〒465-0025
 愛知県名古屋市中区上3-609 北村第一ビルディング2F
 TEL: 052-709-6671 / FAX: 052-709-6672

本社:
 〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-16-3 ICM中央ビル5F
 TEL: 03-3523-0560 / FAX: 03-3523-0561

令和時代、成形加工の新時代めざそう

いざ関ヶ原① 古戦場記念館へ



関ヶ原の戦いの歴史をシアターで伝える新施設

岐阜県プラスチック工業組合
役員企業一同



ムトー精工株式会社

代表取締役 田 中 肇

本 社 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-60-1
TEL (058) 371-1100(代) FAX (058) 371-2593
岐阜工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-93
TEL (058) 383-8311(代) FAX (058) 383-1516



代表取締役
杉 山 元 彦

各種プラスチック真空成型加工

パール化成株式会社

本社・工場 〒501-0473 岐阜県本巣市湊井243-3
TEL (058) 324-9155(代) FAX (058) 324-6221
E-mail info @ pearl-kaseihin.co.jp
U R L http://www.pearl-kaseihin.co.jp/



代表取締役 林 敬一郎

Hayashi Keiichiro

岐阜産研工業株式会社

本社・管理部 〒500-8842
岐阜県岐阜市金町6-21 岐阜ステーションビル 501号室
TEL 058-201-5701 FAX 058-201-5702



代表取締役社長 下 野 泰 輔

■本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1
TEL (0575) 24-2424 (代表)
〒501-3217 FAX (0575) 24-0567
URL: http://www.athena-kogyo.co.jp

業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計制作



大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役会長 日 比 勝 次

本 社 工 場 大垣市大島町2丁目394番地
〒503-0001 ☎ (0584) 81-1347(代)
精 工 部 ☎ (0584) 75-0333(代)
FAX (0584) 81-1350
E-mail : ogaki-pla@okbnet.ne.jp



E c o の輪を技術と製品で広げる

岐阜プラスチック工業株式会社

代表取締役会長 大 松 利 幸

本社 岐阜市神田町9-27 大岐阜ビル12F
☎ (058) 265-2232(代)

いざ関ヶ原② 国史跡・陣場野へ



家康が桃配山から移り全軍を指揮。戦勝報告を聞いた陣地



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児 玉 栄 一

本 社 岐阜県安八郡神戸町末守 377 の1

電話 (0584) 27 - 4141

支 店 東京、大阪

営業部 本社

工 場 本社、横井、熊本、栃木、池田

いざ関ヶ原③ 歴史民俗学習館へ



歴史民族資料館を学習館へ改装した教育旅行の指導施設



関プラスチック工業株式会社

プラスチック製品成形加工・プラスチック精密金型設計製作

代表取締役

洞 田 禮 彰

〒501-3904 岐阜県関市明生町2-7-10

TEL (0575) 22 - 4352 (代)

FAX (0575) 24 - 5131

E-mail: office@sekipla.co.jp



高 安 株 式 会 社

ECO ナイロン樹脂「タナシン」の製造・販売

再生原着ポリエステル短繊維の製造・販売

長繊維およびショートカットファイバーの製造・販売

代表取締役
社 長

高 安 彰

岐阜県各務原市蘇原村雨町3-47

〒504-0828 TEL (058) 382-2231 (代表)

FAX (058) 389-4563

URL <http://www.takayasu-rf.co.jp/>

E-mail: soumubu@takayasu-rf.co.jp

ポリエチレンチューブ
農業用ポリエチレンフィルム



株式 会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大 野 實

本 社 工 場 岐阜県羽島郡岐南町野中7丁目129番地 〒501-6004

TEL (058) 246 - 1313

FAX (058) 247 - 2411

名古屋営業所 名古屋市西区城西5丁目5番4号 〒451-0031

TEL (052) 521 - 9296

FAX (052) 532 - 1664

浜松事業所 浜松市西区入野町6056 〒432-8061

TEL (053) 447 - 2511

FAX (053) 447 - 4248

Hachiman-kasei co. ltd



取締役会長

高 垣 美代子

way-be®

sceltevie®

gardens

八幡化成株式会社

本社・工場 〒501-4204 岐阜県各務原市八幡町182番地
TEL (0575) 67-1175 FAX (0575) 65-5150

takagaki-m@hachimankasei.co.jp
<http://www.hachimankasei.co.jp>



Fukushima
Kagaku

代表取締役社長

福島康貴

Yasutaka Fukushima

株式会社フクシマ化学 www.fuku-net.co.jp

〒505-0052 美濃加茂市加茂野町今泉1135

tel 0574-26- 38 fax 0574-26-1139



MUTOH

代表取締役社長

武藤 修平

株式会社 武藤化成工業所

本 社 岐阜県関市武芸川町跡部781 〒501-2605

TEL 0575-46-3711 FAX 0575-46-2285

第二工場 岐阜県関市武芸川町跡部972 〒501-2605

TEL/FAX 0575-46-2720

shuhei-m@mutohkasei.jp

<http://mutohkasei.jp/>

いざ関ヶ原④ 国史跡・東首塚へ



東西両軍の戦没者を供養した塚。スダジイの巨木が茂る



エンジニアリング・プラスチック成形加工
3Dプリンター加工・自然由来材料成形加工



ISO9001:2015
ISO14001:2015

株式会社川瀬樹脂工業

代表取締役社長 川瀬 忠雄

本社工場 〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地
TEL (0584) 27-2566 FAX (0584) 27-5856

羽島工場 〒501-6236 羽島市江吉良町字西郷中395番地

E-mail: t-kawase@sunthree.co.jp URL: http://www.kawase-pla.com/



プラスチック原料製造販売
委託加工及びカラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田 健司

〒501-3763

岐阜県美濃市極楽寺 1451-1

TEL (0575) 33-1888 FAX (0575) 33-1618

E-mail: mk1451@ceres.ocn.ne.jp

岐阜県のプラスチック 2021年 第242号

令和3年6月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 岩津 文子

全てのニーズにお応えするJPP
技術力で信頼にお応えするJPP

Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

ノバテック®PP

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズ
にお応えするポリプロピレン

ウィンテック®

独自のメタロセン触媒技術によって開発された
新世代ポリプロピレン

ニューコン®

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な
固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクターTPO

ニューストレン®

高い熔融強度を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、
異形押出成形が可能な高機能ポリプロピレン

ニューフォーマー®

高い熔融強度と歪み硬化性を有する発泡成形用
ポリプロピレン

ファンクスター®

射出及び熔融圧縮成形向け高性能ガラス繊維
強化ポリプロピレン

日本ポリプロ株式会社

〒108-0014 東京都港区芝4丁目14番1号 TEL03-6414-4500

新たな 人材獲得の チャンス!



誕生! 新・雇用形態が実現する「新しい人材獲得のカタチ」 在籍型出向 人事交流 兼業・副業

<在籍型出向や兼業・副業の例>

- ・観光バス運転手が物流会社のトラック運転手に
- ・輸送用機器製造業から建設機械部品製造業へ
- ・休業等を余儀なくされている企業の従業員等を短期の農業労働力へ
- ・レストランや旅館の調理師がスーパーのバックヤード調理師へ

ジンチャレ!求人票が『人材マッチングにつながる新しい雇用形態』で作成可能になりました。
新・雇用形態<在籍型出向・人事交流・兼業・副業>いずれかのジンチャレ!求人票を
作成していただくことで、特設サイト「労働力シェアリング」とデータ連携し、
事業者間で求人情報を共有、人材のスピード確保につながります。

▼まずはこちらで、ジンチャレ!求人票作成

→雇用形態を出向、人事交流、兼業・副業に!

URL: <https://www.kyujin.jinzai-gifu.jp/>



▼雇用形態<在籍型出向・人事交流・兼業・副業>で自動掲載されます。

URL: <https://www.jinzai-gifu.jp/worksharing/>

岐阜県

新たな雇用支援を開始します。

労働力シェアリング

コロナ禍でも在籍型出向、人事交流、兼業・副業で雇用維持をサポートします。

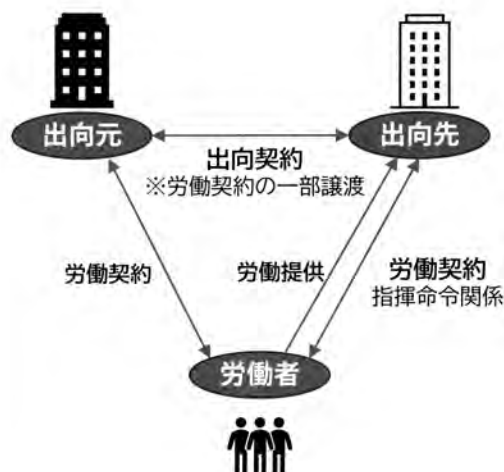
新型コロナウイルス感染症の影響で雇用維持に苦慮する企業様と人手不足の企業様とのマッチングを支援します。

岐阜県中小企業総合人材確保センター



新・雇用形態とは ＜在籍型出向・兼業・副業＞

在籍型出向とは



在籍出向とは、社員としての籍を残したまま他社で勤務させる人事異動のひとつ。具体的には、出向元と出向先とが対象社員についての出向契約を締結することで、社員との労働契約を維持したまま、その労働契約の権利の一部を出向元から出向先に譲渡させ、出向先で業務を行わせることが可能になるもの。

* 在籍型出向のメリット

- 出向元
人材の雇用維持、固定費(人件費)の削減
- 出向先
固定費(人件費)を抑えることのできる人材の確保
- 出向労働者
雇用・賃金の維持

※賃金の負担方法等、事業者間の人材融通を行う上で発生する各種問題に対応するため社会保険労務士による無料相談を実施しております。

【社会保険労務士による無料相談受付窓口】

TEL:058-278-1146

(岐阜県中小企業総合人材確保センター内)

<留意点>

- ・在籍型出向での人材受入を希望される企業は、**ジンチャレ！求人データベース**へ登録してください。
- 併せて、産業雇用安定センターへの登録をお勧めします。

URL : <https://www.kyujin.jinzai-gifu.jp/>

【産業雇用安定センターとは】

労働力需給に関する変化に対応した労働力の産業間、企業間移動の円滑化に寄与するため、全国ネットワークで人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業の取り繋ぎを行う公的機関。

<サービス内容>

- ・再就職、出向等の人材マッチング
- ・人材育成、交流、キャリアステップアップのための出向支援
- ・キャリア人材バンク 等

兼業・副業

兼業・副業を希望する者は年々増加傾向にあります。理由は「収入を増やしたい」「1つの仕事だけでは生活できない」「自分が活躍できる場を広げる」「様々な分野の人とつながりができる」「時間のゆとりがある」「現在の仕事で必要な能力を活用・向上させる」等様々であり、また形態も正社員・パート・アルバイト・会社役員・起業による自営業主等さまざまです。



お問い合わせ

岐阜県中小企業総合人材確保センター

岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎2階
TEL 058-278-1146 FAX 058-278-1148
E-Mail : kigyo@jinzai-gifu.jp



ジンサボ!ぎふ



本社と岐阜工場の成形工場

ムトー精工株式会社は、金型技術・成型加工技術を追求することにより、進化するプラスチックを高品位・高品質な部品として社会に届けることを使命としています



ムトー精工株式会社

〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-60-1 TEL 058-371-1100

URL <http://www.muto.co.jp>